

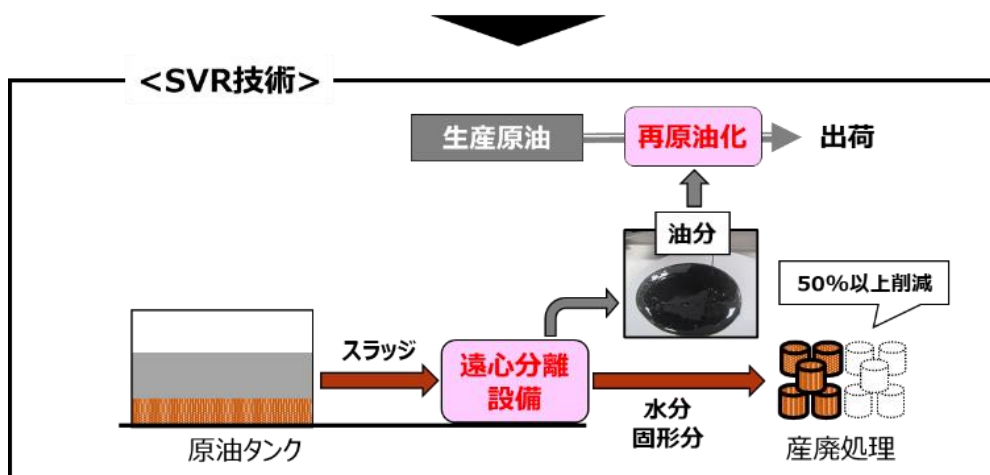
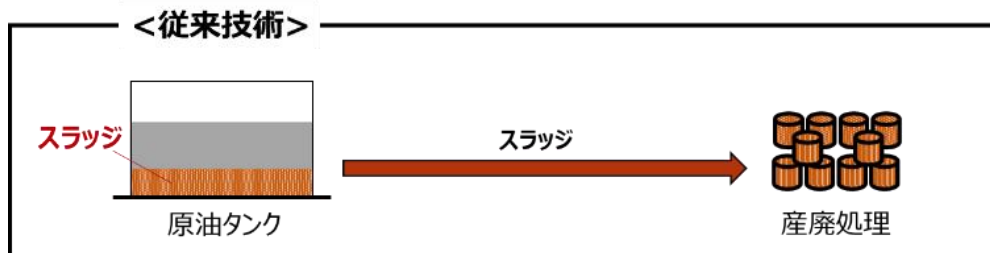
2022年11月2日
独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構
コスモ石油株式会社
アブダビ石油株式会社

原油スラッジ削減（Sludge Volume Reduction）技術の実証試験に成功 廃棄物となる原油スラッジを50%以上削減可能に

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（理事長：細野 哲弘、以下「JOGMEC」）、コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：桐山 浩）のグループ会社であるコスモ石油株式会社（代表取締役社長：鈴木 康公、以下「コスモ石油」）並びにアブダビ石油株式会社（代表取締役社長：西 克司、以下「アブダビ石油」）は、原油タンクに堆積したスラッジから有用な油分を回収し、従来技術より50%以上のスラッジを削減可能にする原油スラッジ削減（Sludge Volume Reduction、以下「SVR」）技術の開発に成功しました。

スラッジとは、原油に含まれる油分、水分、固形分（砂、さびなど）が混じりあったものがタンク底部に沈殿、堆積したものです。従来は定期的なタンク開放検査時にタンク外へ排出され、産業廃棄物等として処理されています。

JOGMEC、コスモ石油並びにアブダビ石油は、2016年より、スラッジの削減技術の開発に取り組んでおり、この度スラッジを遠心分離設備によって有用な油分と不要な水分および固形分に分離する技術と、回収した油分を生産原油と混ぜ合わせる再原油化技術を組み合わせたSVR技術の開発に至りました。アブダビ石油が所有する原油タンクに堆積したスラッジを対象に、コスモ石油が所有するSVR技術をコスモエンジニアリング株式会社（代表取締役社長：松林 和宏）にライセンスし、原油タンクに堆積したスラッジ全量に対し実証試験を行った結果、従来技術より50%以上のスラッジを削減することに成功しました。



従来技術と SVR 技術の仕組み



スラッジ



遠心分離設備

今回の成果を活用することで、従来、産業廃棄物として処理されていたスラッジを大幅に削減することが可能です。実証試験から得られた知見をもとに更なる技術改良を進めるとともに、産油国のみならず国内外のオイルターミナルなどへの商業展開を進めてまいります。

<実施者>

【独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構】

本部 : 東京都港区
設立年 : 2004年2月
代表者 : 理事長 細野 哲弘
HP : <https://www.jogmec.go.jp/>

【コスモ石油株式会社】

本社 : 東京都港区
設立年 : 1986年4月
代表者 : 代表取締役社長 鈴木 康公
HP : <https://coc.cosmo-oil.co.jp/index.html>

【アブダビ石油株式会社】

本社 : 東京都港区
設立年 : 1968年1月
代表者 : 代表取締役社長 西 克司
HP : <https://www.cts-co.net/adoc/>

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

技術部 施設技術課 三好

TEL 043-276-9279 FAX 043-276-4063

総務部 広報課 尾崎

TEL 03-6758-8106 FAX 03-6758-8008

コスモエネルギーホールディングス株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 細谷・山田

TEL 03-3798-3101 FAX 03-3798-3841